



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月25日

上場取引所 東

上場会社名 ヤフー株式会社

コード番号 4689 URL <http://www.yahoo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮坂 学

問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者

(氏名) 大矢 俊樹

TEL 03-6440-6000

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	188,040	20.2	97,880	14.5	98,138	13.1	62,607	19.9
25年3月期第2四半期	156,383	7.4	85,447	7.6	86,735	8.0	52,222	9.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 61,890百万円 (17.5%) 25年3月期第2四半期 52,663百万円 (11.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	10.89	10.89
25年3月期第2四半期	9.00	9.00

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	785,514	590,294	74.1
25年3月期	743,311	551,264	73.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 582,292百万円 25年3月期 543,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	401.00	401.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.21	4.21

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期(予想)期末の配当金については、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	387,141	12.9	193,030	3.6	193,527	2.6	120,990	5.2	21.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	5,751,839,700 株	25年3月期	5,751,055,400 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,016,800 株	25年3月期	1,016,800 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	5,750,499,975 株	25年3月期2Q	5,801,464,839 株

当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)13ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料は、平成25年10月25日(金)に当社ホームページ(<http://ir.yahoo.co.jp>)に掲載しております。

・当社は、平成25年5月17日開催の取締役会において、株式の分割および単元株制度の採用について決議し、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株といたしました。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	9
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	13
2. 四半期連結財務諸表	14
(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	14
(2) 四半期連結貸借対照表	16
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	17
(4) 継続企業の前提に関する注記	18
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

■当第2四半期累計期間（平成25年4月～9月）の業績ハイライト

	前年同四半期累計	当四半期累計	増減(額)	増減(率)
売上高	1,563億円	1,880億円	316億円増	20.2%増
営業利益	854億円	978億円	124億円増	14.5%増
経常利益	867億円	981億円	114億円増	13.1%増
四半期純利益	522億円	626億円	103億円増	19.9%増

当第2四半期累計期間は売上、利益ともに前年同四半期に比べて2桁の増加率となりました。

ディスプレイ広告においては、「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク (YDN)」の売上が大きく増加したほか、ブランディング効果の高い広告手法の導入により「ブランドパネル」の売上が前年同四半期比で伸びました。検索連動型広告についても、積極的な販売活動の展開などにより売上が前年同四半期比で増加しました。また、「Yahoo!プレミアム」、ゲーム関連サービス、データセンター関連の売上も引き続き拡大しました。加えて、前年度にバリューコマース(株)、(株)カービュー、(株)サイバーエージェントFXを連結したことも、前年同四半期比の売上の増加に寄与しました。

売上が大きく伸びたことにより、売上原価や人件費、販売促進費などの増加を吸収し、営業利益についても前年同四半期比で大きく増加しました。加えて、投資有価証券売却による特別利益の計上などにより四半期純利益も前年同四半期比で増加しました。

セグメント別の売上高・営業利益（平成25年4月～9月）

	前年同四半期累計	当四半期累計	増減(額)	増減(率)
マーケティングソリューション事業				
売上高	1,073億円	1,304億円	231億円増	21.6%増
営業利益	588億円	691億円	103億円増	17.5%増
コンシューマ事業				
売上高	470億円	513億円	43億円増	9.2%増
営業利益	351億円	367億円	16億円増	4.6%増
その他				
売上高	51億円	107億円	56億円増	109.3%増
営業利益	11億円	35億円	23億円増	198.7%増
調整額				
売上高	△31億円	△45億円	—	—
営業利益	△97億円	△116億円	—	—
合 計				
売上高	1,563億円	1,880億円	316億円増	20.2%増
営業利益	854億円	978億円	124億円増	14.5%増

(注) 1. その他は、報告セグメントに属していない事業活動のうち、主に決済・金融関連サービスの収益を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引および報告セグメントに帰属しない全社費用です。

3. 当四半期累計より、一部のサービスをセグメント間で移管しております。変更の主な内容は、ゲーム関連およびトラベル関連サービスを「コンシューマ事業」から「マーケティングソリューション事業」へ移管していることです。なお、前年同四半期累計のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しております。

■当第2四半期（平成25年7月～9月）の業績ハイライト

	前年同四半期	当四半期	増減(額)	増減(率)
売上高	787億円	957億円	169億円増	21.5%増
営業利益	432億円	492億円	59億円増	13.7%増
経常利益	439億円	491億円	51億円増	11.7%増
四半期純利益	271億円	303億円	31億円増	11.8%増

当第2四半期においては、ディスプレイ広告では、「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク (YDN)」の売上が引き続き高い伸び率で拡大したほか、「トップインパクト」などブランディング効果の高い広告手法の導入により「ブランドパネル」の売上も増加しました。検索連動型広告についても売上が前年同四半期比で増加し、特にスマートフォン経由の売上が大きく伸びました。また、「Yahoo!プレミアム」では料金改定および会員数の増加により前年同四半期比で売上が増加したほか、ゲーム関連サービス、データセンター関連の売上も引き続き拡大しました。加えて、前年度にバリューコマース(株)、(株)カービュー、(株)サイバーエージェントFXを連結したことも、前年同四半期比の売上の増加に寄与しました。

利益面においても、売上原価や人件費、販売促進費などが増加しましたが、売上が大きく伸びたことにより前年同四半期比で大きく増加しました。

セグメント別の売上高・営業利益（平成25年7月～9月）

	前年同四半期	当四半期	増減(額)	増減(率)
マーケティングソリューション事業				
売上高	547億円	672億円	125億円増	22.9%増
営業利益	302億円	357億円	55億円増	18.2%増
コンシューマ事業				
売上高	232億円	254億円	22億円増	9.6%増
営業利益	175億円	175億円	0.1億円減	0.1%減
その他				
売上高	25億円	54億円	28億円増	108.5%増
営業利益	5億円	18億円	13億円増	262.8%増
調整額				
売上高	△17億円	△24億円	—	—
営業利益	△50億円	△59億円	—	—
合 計				
売上高	787億円	957億円	169億円増	21.5%増
営業利益	432億円	492億円	59億円増	13.7%増

(注) 1. その他は、報告セグメントに属していない事業活動のうち、主に決済・金融関連サービスの収益を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引および報告セグメントに帰属しない全社費用です。

3. 当第1四半期より、一部のサービスをセグメント間で移管しております。変更の主な内容は、ゲーム関連およびトラベル関連サービスを「コンシューマ事業」から「マーケティングソリューション事業」へ移管していることです。なお、前年同四半期のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しております。

報告セグメント	主な事業の内容
マーケティングソリューション事業	・ 検索連動型広告やディスプレイ広告などの広告関連サービス ・ データセンター関連などの法人向けサービス ・ 「Yahoo!不動産」などの情報掲載サービス ・ ゲーム関連サービス
コンシューマ事業	・ 「ヤフオク!」や「Yahoo!ショッピング」などのeコマース関連サービス ・ 「Yahoo!プレミアム」や「Yahoo! BB」などの会員向けサービス

■当第2四半期のマーケティングソリューション事業

ディスプレイ広告では、「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク (YDN)」の売上が引き続き拡大したほか、「ブランドパネル」の売上も増加しました。加えて、検索連動型広告の売上も増加したことにより、広告関連の売上が大きく伸びました。また、前年度にバリューコマース(株)および(株)カービューを連結したことも増収に寄与しました。

以上の結果、当四半期のマーケティングソリューション事業の売上高は672億円（前年同四半期比22.9%増）、営業利益は357億円（前年同四半期比18.2%増）、経常利益は358億円（前年同四半期比18.4%増）となり、全売上高に占める割合は70.3%となりました。

- ・ ディスプレイ広告では、「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク (YDN)」の売上が前年同四半期比で大きく拡大しました。また、「ブランドパネル」においても、「トップインパクト」などブランディング効果の高い広告技術を用いた広告商品の売上が伸びたことにより、売上が増加しました。
- ・ 検索連動型広告の売上は前年同四半期比で増加し、特にスマートフォン経由の売上が大きく伸びました。
- ・ ゲーム関連サービスでは、「Yahoo! Mobage」や「SDガンダムオペレーションズ」の売上が増加したほか、グリー(株)との業務提携も寄与し、全体の売上も前年同四半期比で増加しました。
- ・ データセンター関連では、引き続きゲーム関連企業などによるクラウドコンピューティングサービスの利用が増加し、売上が前年同四半期比で増加しました。
- ・ 前年度にバリューコマース(株)および(株)カービューを連結したことも増収に寄与しました。

■当第2四半期のコンシューマ事業

「Yahoo!プレミアム」において、料金改定および会員数の増加により前年同四半期比で売上が大きく増加しました。また、「Yahoo!ショッピング」における売上も増加しました。

以上の結果、当四半期のコンシューマ事業の売上高は254億円（前年同四半期比9.6%増）、営業利益は175億円（前年同四半期比0.1%減）、経常利益は171億円（前年同四半期比3.0%減）となり、全売上高に占める割合は26.6%となりました。

- ・「ヤフオク!」においては、自動車や不動産などの高単価商品の取扱高が増加しました。また、スマートフォンアプリにおいて、新着情報や高値更新をプッシュ通知対応とするなどの大幅リニューアルを図ったことなどもあり、スマートフォン経由の取扱高が大幅に増加しました。
 - ・「Yahoo!ショッピング」においては、全体の取扱高はわずかに減少したもののスマートフォン経由での取扱高が大きく拡大しました。
 - ・「Yahoo!プレミアム」では、料金改定およびソフトバンクショップにおける会員登録の増加により、前年同四半期比で売上が拡大しました。平成25年9月末のYahoo!プレミアム会員ID数は前年同月末比で168万ID増の952万IDとなりました。
 - ・当社のeコマース事業における新戦略として、平成25年10月より「Yahoo!ショッピング」のストア出店料（月額システム利用料）と売上ロイヤルティの完全無料化、および日本最大級のオークションサイト「ヤフオク!」のストア出店料（月額システム利用料）を同じく無料とすることなどを決定しました。また、年内をめどに、「Yahoo!ショッピング」において個人の出店を可能にすることとしました。
- Yahoo! JAPAN が一丸となって「売り手」「買い手」の双方にとって便利で快適な環境を設定し、常に進化し続けることで、「Yahoo!ショッピング」「ヤフオク!」を大きく飛躍させるべく邁進していきます。

四半期連結損益計算書(要約)の分析

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	増 減	
	金額	金額	金額	増減率(%)
売上高	156,383	188,040	31,656	20.2
売上原価	15,227	23,968	8,740	57.4
売上総利益	141,156	164,072	22,915	16.2
販売費及び一般管理費	55,708	66,192	10,483	18.8
人件費	18,122	22,019	3,896	21.5
業務委託費	7,173	7,798	624	8.7
販売促進費	5,258	6,599	1,341	25.5
ロイヤルティ	4,508	5,463	955	21.2
減価償却費	4,588	5,320	731	15.9
情報提供料	3,313	3,806	493	14.9
賃借料・水道光熱費	3,580	3,656	75	2.1
通信費	3,074	3,158	84	2.8
販売手数料	2,453	2,245	△ 207	△ 8.5
維持管理費	1,164	1,398	233	20.1
のれん償却額	173	1,226	1,053	608.5
租税公課	826	932	105	12.8
広告宣伝費	465	846	381	81.9
ライセンス料	271	638	367	135.3
旅費交通費	182	392	209	114.7
その他	551	689	137	24.9
営業利益	85,447	97,880	12,432	14.5
営業外収益	1,392	727	△ 664	△ 47.8
営業外費用	105	469	364	346.9
経常利益	86,735	98,138	11,403	13.1
特別利益	33	5,527	5,493	—
特別損失	1,797	1,940	143	8.0
税金等調整前四半期純利益	84,971	101,725	16,753	19.7
法人税等	32,562	38,625	6,062	18.6
法人税・住民税及び事業税	32,313	38,012	5,698	17.6
法人税等調整額	249	613	363	146.0
少数株主損益調整前四半期純利益	52,409	63,100	10,690	20.4
少数株主利益	186	492	305	163.7
四半期純利益	52,222	62,607	10,385	19.9

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (自 平成24年 7 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当四半期 (自 平成25年 7 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)	増 減	
	金額	金額	金額	増減率(%)
売上高	78,786	95,708	16,921	21.5
売上原価	7,941	12,276	4,334	54.6
売上総利益	70,845	83,432	12,587	17.8
販売費及び一般管理費	27,556	34,194	6,638	24.1
人件費 ※1	8,932	11,364	2,432	27.2
業務委託費 ※2	3,355	3,939	583	17.4
販売促進費 ※3	2,553	3,800	1,246	48.8
ロイヤルティ ※4	2,272	2,780	508	22.4
減価償却費 ※5	2,364	2,742	378	16.0
情報提供料	1,664	1,938	273	16.4
賃借料・水道光熱費	1,833	1,872	39	2.1
通信費	1,538	1,542	4	0.3
販売手数料	1,151	1,134	△ 16	△ 1.5
維持管理費	587	705	117	20.1
のれん償却額 ※6	87	621	534	608.4
租税公課	441	502	61	13.8
ライセンス料	141	340	198	140.7
広告宣伝費	253	258	5	2.1
旅費交通費	85	190	104	123.1
その他 ※7	293	460	167	57.0
営業利益	43,289	49,237	5,948	13.7
営業外収益	724	297	△ 426	△ 58.9
営業外費用	50	432	381	759.8
経常利益	43,963	49,103	5,140	11.7
特別利益	23	140	117	507.8
特別損失	457	460	2	0.6
税金等調整前四半期純利益	43,528	48,783	5,255	12.1
法人税等	16,311	18,207	1,896	11.6
法人税・住民税及び事業税	17,488	19,934	2,446	14.0
法人税等調整額	△ 1,176	△ 1,727	△ 550	—
少数株主損益調整前四半期純利益	27,217	30,576	3,358	12.3
少数株主利益	88	252	164	185.2
四半期純利益	27,128	30,323	3,194	11.8

売上高

当四半期の売上高が前年同四半期と比べて増加したのは、主に広告売上の増加、ならびにバリューコマース(株)および(株)サイバーエージェントFXを連結子会社化したことによるものです。

売上原価

当四半期の売上原価が前年同四半期と比べて増加したのは、主にバリューコマース(株)および(株)サイバーエージェントFXの連結子会社化、ならびに広告売上が増加したことによるものです。

販売費及び一般管理費

※ 1. 人件費

当四半期末における当グループの従業員数は、6,191名と前年同四半期末と比べて716名増加(13.1%増)しました。

※ 2. 業務委託費

当四半期の業務委託費が前年同四半期と比べて増加したのは、主にサービス等の運営委託費、および決済手数料の増加によるものです。

※ 3. 販売促進費

当四半期の販売促進費が前年同四半期と比べて増加したのは、主にプロモーション費用、およびポイント費用が増加したことによるものです。

※ 4. ロイヤルティ

当四半期のロイヤルティが前年同四半期と比べて増加したのは、売上が増加したことによるものです。

※ 5. 減価償却費

当四半期の減価償却費が前年同四半期と比べて増加したのは、主に子会社株式取得に伴う無形固定資産の増加によるものです。

※ 6. のれん償却額

当四半期ののれん償却額が前年同四半期と比べて増加したのは、子会社株式取得によるものです。

※ 7. その他

当四半期のその他の主なものは、支払報酬、調査費、支払手数料です。

営業外損益

当四半期の営業外収益の主なものは、受取利息です。また、営業外費用の主なものは、持分法による投資損失です。

特別損益

当四半期の特別利益の主なものは、持分変動みなし売却益です。また、特別損失の主なものは、固定資産の減損損失です。

法人税等

当四半期の税金等調整前四半期純利益に対する法人税等の負担率は37.3%となりました。

四半期純利益

当四半期の1株当たり四半期純利益は5円27銭です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

四半期連結貸借対照表(要約)の分析

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期末 (平成25年3月期 第2四半期末)	当四半期末 (平成26年3月期 第2四半期末)	増 減	
	金額	金額	金額	増減率(%)
【資産の部】				
流動資産				
現金及び預金 ※1	256,155	448,215	192,060	75.0
売掛金 ※2	45,515	53,653	8,137	17.9
たな卸資産	149	132	△ 16	△ 11.2
未収入金 ※3	121,330	2,338	△ 118,991	△ 98.1
外国為替取引顧客預託金 ※4	—	73,475	73,475	—
繰延税金資産	4,540	6,144	1,603	35.3
その他 ※5	20,067	34,341	14,273	71.1
貸倒引当金	△ 1,458	△ 1,277	180	△ 12.4
流動資産合計	446,300	617,023	170,723	38.3
固定資産				
有形固定資産				
建物及び構築物	8,669	13,248	4,579	52.8
機械装置	8,981	11,538	2,557	28.5
工具器具備品	12,848	13,872	1,024	8.0
土地	5,425	5,425	—	—
その他	1,581	712	△ 868	△ 55.0
有形固定資産合計 ※6	37,505	44,798	7,292	19.4
無形固定資産				
ソフトウェア	11,052	12,609	1,556	14.1
のれん ※7	2,845	11,754	8,908	313.1
その他 ※8	377	4,943	4,566	—
無形固定資産合計	14,275	29,307	15,032	105.3
投資その他の資産				
投資有価証券	77,925	80,768	2,842	3.6
繰延税金資産	5,196	4,112	△ 1,083	△ 20.9
その他	10,582	9,529	△ 1,052	△ 9.9
貸倒引当金	△ 22	△ 25	△ 3	14.9
投資その他の資産合計	93,682	94,385	702	0.7
固定資産合計	145,463	168,490	23,026	15.8
資産合計	591,763	785,514	193,750	32.7

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期末 (平成25年3月期 第2四半期末)	当四半期末 (平成26年3月期 第2四半期末)	増 減	
	金額	金額	金額	増減率(%)
【負債の部】				
流動負債				
買掛金 ※9	10,089	15,295	5,206	51.6
未払金	14,830	18,957	4,127	27.8
未払法人税等 ※10	33,258	39,134	5,876	17.7
ポイント引当金	4,004	3,133	△ 870	△ 21.7
外国為替取引顧客預り証拠金 ※11	—	82,669	82,669	—
その他 ※12	25,758	33,102	7,343	28.5
流動負債合計	87,940	192,293	104,352	118.7
固定負債	2,820	2,925	105	3.7
負債合計	90,761	195,219	104,458	115.1
【純資産の部】				
株主資本				
資本金	8,022	8,203	180	2.3
資本剰余金	3,103	3,283	180	5.8
利益剰余金 ※13	490,520	567,792	77,272	15.8
自己株式 ※14	△ 5,608	△ 372	5,236	△ 93.4
株主資本合計	496,036	578,906	82,870	16.7
その他の包括利益累計額	1,788	3,385	1,597	89.3
その他有価証券評価差額金	1,793	2,987	1,194	66.6
繰延ヘッジ損益	1	—	△ 1	—
為替換算調整勘定	△ 6	397	404	—
新株予約権	763	677	△ 85	△ 11.2
少数株主持分	2,414	7,324	4,910	203.4
純資産合計	501,002	590,294	89,292	17.8
負債純資産合計	591,763	785,514	193,750	32.7

【前連結会計年度末との比較】

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べて422億円増加し、7,855億円となりました。これは、現金及び預金などが増加したことによります。

負債合計は31億円増加し、1,952億円となりました。これは、未払法人税等などの減少があったものの、外国為替取引顧客預り証拠金などが増加したことによります。

純資産合計は390億円増加し、5,902億円となりました。これは、利益剰余金などが増加したことによります。

【前年同四半期末との比較】

資産の部

- ※1. 現金及び預金が前年同四半期末と比べて増加したのは、主に営業活動による資金の増加、およびBBモバイル(株)株式の売却にかかわる未収入金を回収したことによるものです。
- ※2. 売掛金が前年同四半期末と比べて増加したのは、主に広告売上の増加によるものです。
- ※3. 未収入金が前年同四半期末と比べて減少したのは、主にBBモバイル(株)株式の売却にかかわる未収入金を回収したことによるものです。
- ※4. 外国為替取引顧客預託金が前年同四半期末と比べて増加したのは、(株)サイバーエージェントFXを連結子会社化したことによるものです。
- ※5. 流動資産のその他が前年同四半期末と比べて増加したのは、(株)サイバーエージェントFXを連結子会社化したことによるものです。
- ※6. 有形固定資産が前年同四半期末と比べて増加したのは、主にデータセンターの建設によるものです。
- ※7. のれんが前年同四半期末と比べて増加したのは、主に連結子会社の増加によるものです。
- ※8. 無形固定資産のその他が前年同四半期末と比べて増加したのは、主に子会社株式取得に伴う無形固定資産の増加によるものです。

負債の部

- ※9. 買掛金が前年同四半期末と比べて増加したのは、主に検索連動型広告売上の増加、および連結子会社の増加によるものです。
- ※10. 未払法人税等が前年同四半期末と比べて増加したのは、課税所得の増加、および連結子会社の増加によるものです。
- ※11. 外国為替取引顧客預り証拠金が前年同四半期末と比べて増加したのは、(株)サイバーエージェントFXを連結子会社化したことによるものです。
- ※12. 流動負債のその他が前年同四半期末と比べて増加したのは、主に連結子会社の増加によるものです。

純資産の部

- ※13. 利益剰余金は、主に自己株式の買入消却、および配当金の支払いによる減少があったものの、純利益の計上により前年同四半期末と比べて増加しました。
- ※14. 自己株式は、買入消却により前年同四半期末と比べて減少しました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)の分析

(単位：百万円)

	前年同四半期 (自 平成24年 7 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当四半期 (自 平成25年 7 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
区 分	金額	金額	金額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期純利益	43,528	48,783	101,725
2 減価償却費	2,803	3,425	6,653
3 売上債権の増減額	△ 3,322	△ 1,507	2,753
4 仕入債務の増減額	2,187	1,406	4,319
5 法人税等の支払額	350	△ 9	△ 41,416
6 その他営業活動によるキャッシュ・フロー	2,714	4,590	△ 8,359
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,262	56,688	65,675
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	—	△ 50,000	△ 50,000
2 有形固定資産の取得による支出	△ 3,830	△ 1,922	△ 8,474
3 無形固定資産の取得による支出	△ 279	△ 682	△ 1,523
4 その他投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,155	2,365	5,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,265	△ 50,238	△ 54,181
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 株式の発行による収入	—	136	366
2 その他財務活動によるキャッシュ・フロー	20	65	△ 23,675
財務活動によるキャッシュ・フロー	20	202	△ 23,308
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 13	13	149
V. 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	41,003	6,665	△ 11,664
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	213,143	391,550	409,886
VII. 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8	—	—
VIII. 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	—	△ 6
IX. 現金及び現金同等物の四半期末残高	254,155	398,215	398,215

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同四半期末に比べ1,440億円増加し、3,982億円となりました。

当四半期における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

営業活動においては、主に四半期純利益の計上により566億円の収入となりました。

投資活動においては、主に定期預金の預入により502億円の支出となりました。

財務活動においては、主にストック・オプションの行使による株式の発行により2億円の収入となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当グループの収益・費用の予想にあたっては、経営上の指標としている利用者の各種サービス利用状況等が重要な前提条件となっておりますが、インターネットを取り巻く環境の変化は激しく、それら指標の伸び率・変動率について一定の条件を設けることが困難であるため、半期ごとの業績見通しを公表いたします。

平成26年3月期 下半期連結業績見通し(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

連結売上高	199,101百万円
連結営業利益	95,150百万円
連結経常利益	95,389百万円
連結四半期純利益	58,383百万円

平成26年3月期 通期連結業績見通し(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

連結売上高	387,141百万円
連結営業利益	193,030百万円
連結経常利益	193,527百万円
連結当期純利益	120,990百万円

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	156,383	188,040
売上原価	15,227	23,968
売上総利益	141,156	164,072
販売費及び一般管理費	55,708	66,192
営業利益	85,447	97,880
営業外収益		
受取利息	719	244
受取配当金	112	195
持分法による投資利益	306	—
その他	254	287
営業外収益合計	1,392	727
営業外費用		
持分法による投資損失	—	400
その他	105	68
営業外費用合計	105	469
経常利益	86,735	98,138
特別利益		
投資有価証券売却益	31	5,148
その他	2	378
特別利益合計	33	5,527
特別損失		
減損損失	339	412
のれん償却額	—	829
システム事故関連損失	1,229	—
その他	228	698
特別損失合計	1,797	1,940
税金等調整前四半期純利益	84,971	101,725
法人税、住民税及び事業税	32,313	38,012
法人税等調整額	249	613
法人税等合計	32,562	38,625
少数株主損益調整前四半期純利益	52,409	63,100
少数株主利益	186	492
四半期純利益	52,222	62,607

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	52,409	63,100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	260	△1,466
繰延ヘッジ損益	1	2
為替換算調整勘定	△13	69
持分法適用会社に対する持分相当額	5	185
その他の包括利益合計	254	△1,209
四半期包括利益	52,663	61,890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,476	61,399
少数株主に係る四半期包括利益	186	490

(2) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	414,086	448,215
売掛金	55,939	53,653
外国為替取引顧客預託金	68,451	73,475
その他	39,187	42,956
貸倒引当金	△1,563	△1,277
流動資産合計	576,102	617,023
固定資産		
有形固定資産	45,179	44,798
無形固定資産		
のれん	11,914	11,754
その他	16,910	17,553
無形固定資産合計	28,824	29,307
投資その他の資産		
投資有価証券	80,913	80,768
その他	12,334	13,642
貸倒引当金	△42	△25
投資その他の資産合計	93,204	94,385
固定資産合計	167,209	168,490
資産合計	743,311	785,514
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,970	15,295
未払法人税等	42,255	39,134
外国為替取引顧客預り証拠金	72,485	82,669
その他	63,377	55,194
流動負債合計	189,088	192,293
固定負債	2,957	2,925
負債合計	192,046	195,219
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,037	8,203
資本剰余金	3,117	3,283
利益剰余金	528,081	567,792
自己株式	△372	△372
株主資本合計	538,864	578,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,248	2,987
繰延ヘッジ損益	△2	—
為替換算調整勘定	349	397
その他の包括利益累計額合計	4,594	3,385
新株予約権	570	677
少数株主持分	7,234	7,324
純資産合計	551,264	590,294
負債純資産合計	743,311	785,514

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	84,971	101,725
減価償却費	5,482	6,653
のれん償却額	138	2,021
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△98	△1,128
投資有価証券売却損益 (△は益)	△31	△5,121
売上債権の増減額 (△は増加)	△335	2,753
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,448	4,319
未払消費税等の増減額 (△は減少)	157	△1,575
その他	4,888	△2,556
小計	98,622	107,092
法人税等の支払額	△33,785	△41,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,836	65,675
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△50,000
有形固定資産の取得による支出	△7,475	△8,474
無形固定資産の取得による支出	△1,477	△1,523
投資有価証券の売却による収入	96	7,290
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,921	△2,035
その他	△35,138	561
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,915	△54,181
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△20,089	△23,021
その他	82	△286
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,007	△23,308
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	149
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,100	△11,664
現金及び現金同等物の期首残高	255,268	409,886
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△21	△6
現金及び現金同等物の四半期末残高	254,155	398,215

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。